

凡例 : 第一回PT案に反映した項目 : 第二回PT案に追加反映した項目 : 第二回PT後に追加反映した項目
 その他: 実施設計段階にて検討を行う項目

| 検討事項 | 対応 |
|---|----------------------------------|
| ○普通教室 | |
| 2年生教室を1階に配置する | 2年生教室を1階に、特別支援教室を2階とした。 |
| 中学校はバルコニーは必要以上に広げない計画とする | 承知した。 |
| 電子黒板移動に対応した扉やサッシとする | |
| 児童生徒の持ち物が多いためロッカーはゆとりを持った計画とする | |
| 壁を掲示板(押しピン、マグネット)とし、作品の掲示場所を確保する | |
| 少人数教室の内装は普通教室と同じにする | |
| 1年生教室は南側(菜園、プレイロットへ)より入れるようにする | |
| プレイロットは上履きで出入りできるような素材を検討する | |
| ○特別支援教室 | |
| 1階の特別支援教室と2年生教室を入れ替える | 2年生教室を1階に、特別支援教室を2階とした。 |
| 特別支援教室はエレベーターの近くに配置する | 承知した。 |
| 特別支援教室は多目的便所の近くに配置する | 承知した。 |
| 2階、4階の特別支援教室は全ての室において半分に仕切れるように(0.5コマ教室)パーテーションを設置すること。 | 承知した。 |
| 可動式の壁やロッカーを配置する(教室を区切れるように) | |
| 各教室に手洗い場、畳スペース、調理スペース、シャワー室、教材室を確保する | |
| 廊下側は磨りガラスとする | |
| ソファベッドを配置する | |
| 生徒机は通常より大きいものとする | |
| ベランダ側に靴箱を配置する | |
| スロープを設置する | |
| ○通級教室 | |
| 通級教室は特別支援教室の近くに配置する | 承知した。 |
| 廊下側は磨りガラスとする | |
| 可動式の壁を配置し、少人数教室に仕切れるようにする | |
| くつろげる大きめの長椅子や肘掛け椅子を配置する | |
| ベランダ側に靴箱を配置する | |
| ○多目的スペース | |
| 1,2年生用の更衣室は不要とする | 承知した。 |
| ティーチャーコーナーは小さく、またはクローズな職員室とする | ティーチャーコーナーは小さくし、多目的スペースを大きく確保した。 |
| 教材室を広く確保する | 承知した。 |
| 印刷室を配置する | 承知した。 |
| ティーチャーコーナーの一角に教師の執務室を配置 | カウンター奥に執務室と相談室を確保。 |
| ニッチを中止し、図書スペースを配置する | 承知した。 |

| | |
|---|--|
| 教材室はもう少しスペースを取る | 多目的スペースとEV脇に確保。 |
| 1階の多目的スペース横の会議室は多目的スペースを介さず入れるようにする。 | 承知した。 |
| 3,4階に教育相談や進路指導用の部屋が必要 | 承知した。 |
| 2階、4階の多目的スペースの「倉庫・印刷室」は「倉庫」とすること。 必要に応じて3階に印刷室の設置を検討する。 | 承知した。 |
| 4階の少人数教室は日常的にハーフクラスの教室として使用するため(英語、数学等)廊下との間仕切りは普通教室と同様にすること。 | 承知した。 |
| 少人数教室利用のため黒板や間仕切りを配置する | |
| 机やイスは児童・生徒が運びやすいサイズとする | |
| 3,4階のティーチャーコーナーのカウンターは不要とする | |
| ○理科室 | |
| 理科室の準備室は集約する | 中庭に面した理科準備室を行き来できるようにした。 |
| 中庭東側の理科室は「理科室2」として中学年の利用とする。 中庭北側の理科室は「理科室3」として高学年の利用とする。 | 承知した。 |
| 理科室1と英語教室の配置を入れ替えること。理科室1は北面採光となり、太陽光を利用した実験活動が難しく、屋外教室を利用する可能性があるため。 | 承知した。 |
| 準備室側に黒板を配置した教室計画とする | |
| プロジェクターやスクリーン等の映像機器を常設する | |
| ○生活科室 | |
| 1,2年用に近い1階とする | 1階の多目的教室と兼用とした。 |
| 多目的教室と兼用にする | 1階の多目的教室と兼用とした。 |
| 道具類や作品を収納するスペースを確保する | |
| ○音楽室 | |
| 体育館への楽器運搬のため3階に配置する、もしくはエレベーターで運搬可能にする | 楽器運搬可能なエレベーターとする。 |
| 楽器運搬のため準備室を挟んで教室を配置する | 検討中。→準備室は各室に配置した。多目的スペース活用のため、準備室は両端に配置とした。 |
| 生徒会室の部分まで音楽室を広げる | 生徒会室は2階とし、音楽室を拡張した。 |
| 吹奏楽に使用する楽器の他、琴や和太鼓の収納に対応する | |
| ○調理室 | |
| 調理用資材搬入のため低層に配置する | 検討中。→被服室と準備室の集約を検討し、4階に配置とした。 なるべくエレベーターに近い場所に配置した。 |
| ランチルームに近接させる | 1階に特別教室の配置が難しいため、配膳室をランチルームに隣接とした。 |
| 調理室、準備室が狭い。調理室はエレベーター近くに配置する | 被服室と調理室を入れ替えた |
| トイレのスペースを活用し、被服準備室との間を直接行き来できるようにする | 承知した。 |
| 調理台の高さを上下調節可能なものとする | |
| ○図画工作室・美術室 | |
| 準備室は集約し両側に教室を配置する | 準備室間を直接行き来できるようにした |
| 図工室・美術室と各準備室が行き来(光庭側にて)できるようにして欲しい。 | 承知した。 |
| 収納、水洗い場、コンセントを多数設置する | |

| | |
|---|--|
| ○木工金工室 | |
| 両教科の性質が違うため、各教科毎に教室を配置する | 承知した。 |
| 木工室・金工室と各準備室が行き来できるようにして欲しい。 | 多目的スペースを挟んで近接した配置とした。 |
| 木工室と金工室の配置を入れ替えること。 木工室は頻繁に音が発生し、教室から離れた位置とするため。 | 承知した。 |
| 木工室のバルコニーは機械を移動し木材の切断等を行うため、幅を2500程度確保すること。 | 承知した。 |
| 集塵装置を配置する | |
| 資材搬入出用のリフトを配置する | |
| ○被服室 | |
| 調理室と準備室を集約する | トイレのスペースを活用し、調理準備室との間を直接行き来できるようにした |
| 収納、作品棚、水道を設置する | |
| ミシンやアイロンの同時使用に対応する | |
| ○外国語教室 | |
| 小学生が利用しやすい用に2階に配置する | 検討中。→特別教室の配置検討により3階とした。小学生の利用を考慮し、なるべく大階段近くに配置した。 |
| 英語教室と教材庫の出入り口は不要とし、教材庫は廊下側からの出入りのみとすること。 | 承知した。 |
| 電子黒板を常設とする | |
| ○図書室 | |
| 高学年が利用しやすいように3,4階にも図書室を配置する | 自習ラウンジを各階に設け、そこに図書スペースを兼ねた計画とした。 |
| 図書室内にPCコーナーを配置する | 承知した。 |
| コンピューター教室に図書室を介さず入れるようにする。 | コンピューター教室は図書室との連携を考慮している。 図書室の家具配置などで動線の区別は可能である。 |
| コンピューター教室はデスクトップの利用か、タブレットの利用か | |
| ○コンピューター教室 | |
| 使用頻度の高い中学生教室近くに配置する | コンピューター教室は図書室と隣接した配置とした。 |
| 40名と教師用のデスクを配置する | 承知した。 |
| PC教室の出入り口部分以外は図書室と接するようにし、 両教室につながりを持たせた計画とすること。 | 承知した。 |
| プロジェクターやマイクを設置する | |
| 準備室内のサーバー室に空調を設置する | |
| ○職員室、事務室、印刷室、受付 | |
| ミニキッチンと印刷室、放送室は職員室内に配置し、印刷室は保健室側とする | 職員室内にミニキッチンと印刷室を設け、放送室は隣接した位置に配置した。 |
| 職員の休憩室(和室)を設ける | 和室は地域交流室として3階に設けた。 職員更衣室を1階に設けた。 |
| 職員室の廊下側を壁とする(空調、収納、安全面を考慮) | 承知した。 |
| 職員室付近に職員用休憩室(和室)を設けること。 | 教育相談室1を畳仕様とした。 |
| グラウンドへの出入口、職員昇降口を設ける | |
| 懸垂幕の設置場所、喫煙場所について検討する | |
| 職員の棚を人数分+α確保する | |

| | |
|--------------------------------|---|
| ○学園長室、副学園長室、応接室 | |
| 学園長室内に保存書類を入れる耐火金庫を設ける | 副学園長室内に耐火金庫を配置した。 |
| 学園長室に隣接して給湯室を設ける | 学園長室内にミニキッチンを設置した。 |
| 学園長室内にミニキッチンを設置する | 副学園長室内に配置とした。 |
| 副学園長室は不要とし、応接室を配置する | |
| ○保健室 | |
| 小中が分かれて入室出来るようにする | 廊下側からの出入口を2か所設けた。 |
| 3階に保健室利用ができる部屋を確保する | 地域交流室(和室)にて対応とする。 |
| 隣接して手洗い、シャワールーム、便所を配置する | 承知した。 |
| 保健室と階段前の廊下も保健室の一部としてほしい | 教育相談室を利用する児童生徒の利用を考慮し、出入口を設けたため、廊下のままとした。 |
| 保健室の廊下側からの入り口は2か所設けること。 | 承知した。 |
| 保健室と職員室が行き来できるように扉を設けること。 | 承知した。 |
| 上層階生徒の対応のため3階に保健室を確保する | |
| 教育相談室や緊急車両出入口と隣接する | |
| 室内を2つに分けるなどの工夫が必要である | |
| ○会議室、地域交流室、生徒会室 | |
| 地域交流室は和室を併設した計画とする | 地域交流室は和室とし、3階に配置した。 |
| 生徒会室は単独の部屋とし、収納スペースを確保する | 生徒会室は単独の部屋とし、4階に配置した。 |
| 生徒会室は下階に配置する | 2階に配置とした。 |
| ○教育相談室 | |
| 不登校傾向の利用を考慮し保健室と隣接させる | 保健室に近接した場所に配置した。 |
| 場所を職員室前の職員更衣室と変更する | 耐火倉庫と場所を入れ替え、東側からの出入りができるようにした。 |
| ○進路指導室 | |
| 独立した部屋とし、進路資料を収納するスペースを確保する | 教育相談室とまとめ、3室1階に確保した。 |
| ○放送室 | |
| 必ずしもグラウンドが見える位置でなくてもよい | 放送室は職員室に隣接した位置に配置した。 |
| ○その他交流スペース | |
| ・玄関などのスペースに統合校の歴史や資料展示スペースを設ける | ロビー内に展示ウォールを設けた。 |
| ・自転車置き場を全天候型のスペースとする | |

| | |
|---|---|
| ○大体育館・小体育館 | |
| 小体育館の器具庫を確保する | 承知した。 |
| 体育館内に地域開放時や児童生徒が利用する更衣室は不要とする | 承知した。 |
| 体育館の高さを10mとする | 承知した。 |
| 通風について検討する | 2階、4階に通風を促進するファンの設置検討等、実施設計にて検討を行う。 |
| 大・小体育館(フロア)で使用するピアノの格納スペースが必要。 | 小体育館は器具庫で対応。大体育館は袖舞台にて対応。 |
| 体育館付近の教材庫をティーチャーズルーム(体育)とし、空いたスペースを屋上としてはどうか。(大体育館利用時に外で涼む等の利用ができるため。) | 承知した。 |
| 舞台下はイスなどの収納スペースとする | |
| 観覧スペースを確保する | |
| 遮光した状態(カーテン等)でも通風が確保できるようにする | |
| 小体育館のラインはバドミントン、バレーも必要である | |
| 器具庫の入口は大きくする | |
| 社会体育等にかかる外部者出入り動線と校舎セキュリティの関係で、教頭がエレベーター操作をその都度するのは、失念の可能性も含めて負担が大きい。方策を考えてほしい。 | |
| ○柔剣道場 | |
| 柔剣道場の2階部分を他の用途に使用できないか | 大幅な床面積増となる。移動量対応で、普段は体育館や講堂として使用できるため現状通りとした。 |
| 避難所対応のため冷暖房を設置する。 | |
| ○プール | |
| 屋根を設け、風や紫外線に対する対策を行う | 屋根を設け、見学スペースとして計画した。 |
| プールの便所については更衣室と別室とすること、緊急時に職員が便所に立ち入ることができるようにプールサイドのみからの出入り口を設けること | 承知した。 |
| 大プールは8コース、小プールは13mとする | 現状の屋上レイアウトではコース数の増加は不可能である。小プールについては可能な限り面積を大きくするように検討する。 |
| 屋上の機械室は機械の点検や修理の作業は可能か | 日常的な点検や修理においては大型エレベーターにて対応可能である。 |
| 屋上以外に設置場所はないのか | 小グラウンドの面積確保のため屋上配置としている。 |
| 小プールと大プールの間に教官室と機械室を配置すること。両室は授業中に頻繁に出入りすることが考えられ、教師の動線を短くしたいため。 | 承知した。 |
| ○ランチルーム | |
| 配膳室に隣接して配置する | 承知した。交流ラウンジとし、配膳室からの動線も整理を行った。 |
| 2層吹き抜けは必要ない | 採光確保のため、2層吹き抜けとした。 |
| ランチルームの手洗いとベンチのセキュリティについて検討する | 管理シャッターを設置し、セキュリティを確保した。 |
| ○配膳室 | |
| 集中を避けるため配膳室はすべての階に配置する | 承知した。運用方法について検討中。 |
| 2階以上の配膳室は中止とする | 承知した。 |
| 搬入口にトラックの高さと合わせるためプラットホームを設ける | 外構レベルを調整し、トラックからの受け渡しができる計画とした。 |
| 配膳室横に便所があるのは衛生的に問題はないか | 衛生的な問題が生じないように留意する。 |
| パントリーはコンテナを十分に置けるスペースを確保する | 承知した。 |
| 配膳室のコンテナは両側から出し入れを行う使用方法となる。コンテナの待機場所や生徒が出し入れする際の動線整理等の検討を行うこと。 | 生徒の動線を考慮し、配膳室の形状を変更した。 |
| 入口と出口一方通行とする | |

| | |
|------------------------------------|---|
| ○その他 | |
| 上階のグラウンドへのアクセス、避難経路のため大階段は3階にも配置する | 大階段はブールまで上がることができる計画とし、5層のエコシャフトとして環境面へ配慮を行った。 |
| 倉庫や、展示場所を各階に配置する | エレベーターや多目的スペース周りに倉庫や展示スペースを配置した。 |
| エレベーターは担架での搬送、楽器(木琴)の運搬が可能なサイズとする | 承知した。 |
| 駐車場側(南西)に地域開放、職員勝手口を設ける | 承知した。 |
| 地域開放時のセキュリティラインを設け、部室や便所の利用を検討する | 承知した。 |
| 来客用の駐車場を職員室か学園長室から見渡せる位置に配置 | 東門付近に配置した。 |
| 学年別に1階と2階に昇降口を設置する | 両階に配置した。 |
| 3階と4階に昇降口を設置する | 昇降口は1,2階に配置とした。 |
| 自転車置場を職員室から見えるような位置とする | 正門付近は100mストレートや小グラウンドの面積確保のため難しく、東門付近は文化会館への進入動線や都市公園の面積確保のため難しい。 |
| 連絡橋設置階(2階)に昇降口を設けること。 | 承知した。 |
| 各階の廊下には明るい照明を設置する | |
| 運動場にろく木やうんていを設置する | |